

5年生 算数科 正多角形博士になろう「円と正多角形」



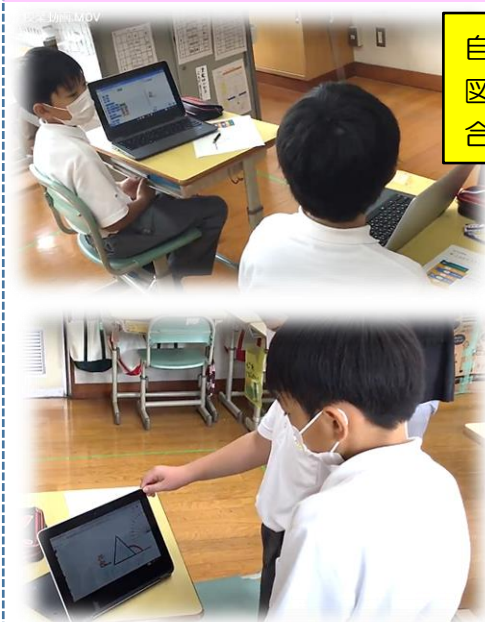
電子黒板で、自分の考えを説明し、次の児童へ発言をつなげようとしています。

一人一人がクロムブックを使い、図形を作画するプログラミングを行って三角形を画面上で作画しています。



NHKの算数の番組を見ながら、今日の授業の学習課題を確かめています。

ひまわり学級5年生 算数科 正多角形の描き方をマスターしよう「円と正多角形」



自分たちで入力した作図のプログラムを見せ合って確認しています。



三角形を作画するのに角度を何度にするか、考えて見つけた数値を画面に書き込んでいます。

画面に書き込んだ数値を示しながら、ペアで考えを伝え合っています。

6年生 総合的な学習の時間 ふるさと世羅元気プロジェクト～世羅の魅力を広めよう！伝えよう！～



安芸高田市立愛郷小学校との遠隔授業

愛郷小

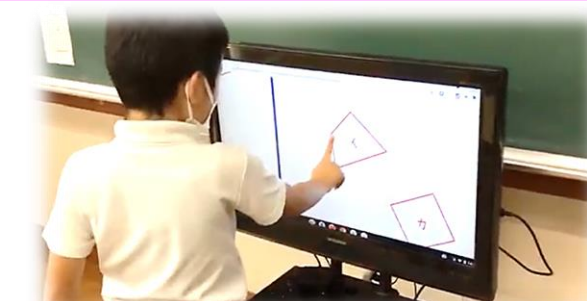
3～4名のグループに分かれて、愛郷小の児童と互いのCMの良さ・課題について意見交換をしています。

「世羅の魅力が伝わるか」について相手からの質問に対応し、頭の中で考えをまとめて、その場で相手に伝える即時性のやりとりをする能力を発揮しています。

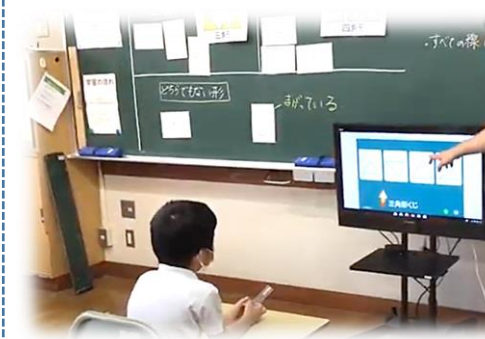
たんぽぽ学級2年生 算数科 形のひみつを見つけて形はかせになろう「三角形と四角形」



図形の仲間分けをクロムブックを使って行っています。



黒板の前に出て、図形を仲間分けした理由を指さしながら説明しています。



画面に出される今日の学習のまとめの問題に取り組んでいます。

どの授業も本年度から導入された一人一台端末（クロムブック）を活用しながら行っています。そして、自分の考えを深めたり、ペアで「ここは、こうだと思っただけど、どう思う？」などと考えを伝え合いながら思考を広げたりして学んでいます。

また、クラウド活用と言ってクロムブックに入っている学級の友だちの考えの記入されたシートを見合いながら、考えを広げたりする学びも行っています。一人一台端末（クロムブック）の導入前では、できなかった学び方です。

遠隔授業では、相手の言った内容に即座に回答する即興的なやり取りを行う能力が必要です。シナリオを暗記してその通りに表現するものとは質の違う表現力です。

また、教師主導型の受動的な授業ではなく、児童が学習を進める能動的な授業展開も行っています。

甲山小学校として、今、求められている学びの実現に向けて、児童とともに、これからも職員一丸となって頑張っていきたいと思っています。